

笑顔の門出 山陽小野田市二十歳のつどい

SCENE 1



人の生の節目を祝う令和6年二十歳のつどいが1月7日、不二輸送機ホールで開催されました。スーツや色鮮やかな振袖に身を包んだ449人が出席。式典前には旧友との再会を喜び合ったり、写真を撮り合ったりする姿が見られました。

二十歳代表の末廣海輝斗さんは「夢は電気を動力源とした飛行機を飛ばすため、未だかつてない程の大容量かつ軽量のバッテリーを開発すること」、河村建翔さんは「同僚とともに切磋琢磨しながら、社会のニーズを把握し、解決していくことで社会に貢献したい」と誓い、幼少期から支えてくださった山陽小野田市のみなさまへの感謝の気持ちを伝えました。また、今年の二十歳のつどいは、家族や地域の人も参加し、地域とともに祝う式典となりました。



みなさまの今後のご活躍を期待しています。 [Instagram]

